

# 音更町まち・ひと・しごと創生総合戦略の各施策と第5期総合計画基本計画との関連

総合戦略 基本目標	第5期総合計画			総合戦略、基本計画に共通する具体的な施策
	基本目標	分野	施策	
①本町の強みを活かした産業を振興し、雇用の場を拡充する	元気あふれる産業のまち	農業〔経営〕	担い手、労働力の確保	後継者を育成、確保するため、研修の開催や活動、交流を支援します。
	〃	〃	〃	農業労働力を確保する支援体制をより利用しやすいようにします。
	〃	工業、企業誘致	I C工業団地の拡張と、あらたな企業の誘致	I C工業団地拡張への取り組みを進めます。
	〃	〃	〃	雇用の拡大が伴う企業の誘致に努めます。
	〃	産業連携	農商工親連携の推進	新事業の創出を目的とした異業種間の交流や農商工親連携を進めます。
②音更の魅力で人を呼び込む、呼び戻す	〃	観光	交流人口の増加に向けた観光振興事業の推進	観光客の利便性向上のため、道央圏や道東圏などを結ぶ二次交通や地域内移動などの充実に努めます。
	〃	〃	〃	国際化、広域化に対応した観光客受入環境整備とサービス・企画などの充実、他地域との連携による新たな広域観光ルートの形成を進めます。
	〃	産業連携	農商工親連携の推進	農畜産物や地場産品などの販売や音更の食や農業をPRする機会を増やすため、新たに魅力を発信する拠点づくりに努めます。
	住み良さと自然が共生するまち	道路	高速道路、ネットワークの整備促進	高速道路ネットワークとのアクセス強化をはかるため、スマートインターチェンジやこれと主要幹線を結ぶアクセス路の設置を関係機関に要請します。
	〃	情報通信	情報通信環境の向上	多様化、高度化する情報通信手段に対応するため、通信基盤の整備を検討します。
	〃	住宅、宅地	空き家・空き地の有効活用	空き家・空き地の現状を把握し、利用可能な空き家・空き地の有効活用をはかります。
	いつまでも健やかに、安心して暮らせるまち	社会保障	介護保険事業の推進	関係機関と連携し、介護人材の育成などの支援を行うとともに、介護サービスの質の確保と安定的な介護サービスの提供に努めます。
	町民の力で動く、協働のまち	国際・地域間交流	移住・定住の促進	豊かな自然や都市の利便性、モール温泉など、本町の魅力発信に努めます。
	〃	〃	〃	北海道移住促進協議会や十勝圏複合事務組合等と連携し、移住希望者に対する情報発信や相談会などの事業を進めます。
③若者が結婚し、安心して次の世代の子どもを産み育てたいという希望をかなえる	〃	〃	〃	若者の出会いの場の創出など、町内の関係機関と連携し、各種事業を進めます。
	住み良さと自然が共生するまち	住宅、宅地	公営住宅の整備、維持管理	子育て世帯向け民間賃貸住宅家賃補助事業を推進し、公営住宅を補完する住宅として民間賃貸住宅の活用をはかります。
	心豊かな人を育むまち	義務教育	義務教育内容の充実	確かな学力をはぐくむため、学習指導要領に基づき、個に応じたきめ細やかな指導を展開します。また、ティーム・ティーチングや、少人数による教育を推進します。
	いつまでも健やかに、安心して暮らせるまち	子ども福祉	保育サービスの充実	安心して子育てができる環境の整備や情報の発信に努めます。
	〃	〃	〃	学童保育所の運営委託とともに計画的な受入体制と施設整備を進めます。
	〃	低所得者福祉	低所得者世帯の自立の促進と経済負担の軽減	低所得者世帯に対し、各種福祉制度などによる助成や負担の軽減に努めます。
	町民の力で動く、協働のまち	男女共同参画	男女がともにいきいきと働ける環境づくり	仕事と家庭の調和（ワーク・ライフ・バランス）の普及・浸透や家庭生活への男女共同参画を促進し、男女がともに働くための環境整備に努めます。
④音更に住み続けたい、住んでみたいと思える環境を整備する	住み良さと自然が共生するまち	公共交通	コミュニティバスの利便性の向上	市街地では、コミュニティバスの利便性の向上に努めます。
	〃	〃	農村部の利便性の向上	農村部では、スクールバスの混乗利用や他の方策も検討し、利便性の向上に努めます。
	〃	〃	地域生活バス路線の確保	地域生活バス路線の確保に努めます。
	いつまでも健やかに、安心して暮らせるまち	高齢者福祉	在宅・施設サービスの充実	認知症高齢者などが住み慣れた地域で暮らせるよう、地域密着型サービス基盤の整備を進めます。
	〃	〃	地域包括ケアシステムの確立	保健・医療・福祉・介護の連携体制を充実させます。
	町民の力で動く、協働のまち	コミュニティ	コミュニティ活動の促進	地域主体の協働のまちづくりを促進するため、地域が自主的に行う環境整備活動や地域福祉活動などを支援します。
	元気あふれる産業のまち	産業連携	農商工親連携の推進	地産地消や食育の視点から、関連する取り組みを進めます。
	住み良さと自然が共生するまち	消防・防災	防災対策の充実	災害物資や防災救助品を充実させるとともに、その保管場所の整備をはかります。
	〃	〃	〃	自主的な防災活動を全町に普及させるため、自主防災組織などの育成に努めるとともに、災害時要援護者の把握と情報提供をはかります。
	〃	道路	国道、道道の整備促進	国道241号（音更大通）の交通事故対策事業及び無電柱化事業の早期完成を関係機関に要請します。
⑤十勝圏域としての魅力を高め、広域連携を推進する	町民の力で動く、協働のまち	広域行政	広域行政の推進	現在進めている各分野での共同事業を円滑に進め、連携を強化します。
	〃	〃	〃	広域的な行政課題に対し、関連市町村と連携した取り組みを進めます。